

自動車保険
見積り比較大歓迎
組合損保係へ
☎35-2880

酒田建総

発行
酒田飽海建設総合組合
教宣部長 関川俊夫
酒田市ゆたか三丁目7-12
TEL (0234) 35-2880
FAX (0234) 35-2881
http://www.akumi-kenso.com/

次世代 熱き挑戦

全国青年技能競技大会 8月27日(土)29日(月)

今年度も山形県大会で、金賞の小林和洋君と女性枠で佐藤智佳さんの二名が、徳島で行われた全国青年技能競技大会に参加してきました。



真剣そのもの

選手の皆様さん、そして講師の齋藤光弘さん、青年部の皆さん、ありがとうございました。また、来年頑張ります。

（記）小野寺 優
全国青年技能競技大会に参加して、今年で七年目、最後の年になりました。大会の練習は仕事が終わった後で大変でしたが、良い経験となりました。また、仕事に活かせる部分もあり、大会に参加できて良かったです。

（記）小林 和洋

今年度は、昨年より一ヵ月早く競技大会の練習が始まりました。期間中は月日が過ぎるのが早く、自分の思い通りの練習が出来ず、やり残した事がたくさんある中、本番を迎えた感じでした。

材料加工や沢山の差し入れなど、応援感謝！

（記）佐藤 智佳



未来の女性棟梁

若年技能者技能競技大会

平成二十八年十一月五日、第四回若年技能者技能競技大会が河北職業高等技能専門学校で開催されました。

今年度は建築大工十六名、建築板金十二名、左官九名、塗装八名、計四十五名の出場者となりました。当訓練校からは建築大工四名、建築板金三名、左官五名、計十二名が出場しました。

開会式後、各会場に分かれて開始しました。限られた時間の中で皆真剣に取り組む、日頃の成果を十分に発揮して取り組みました。

競技・審査が終了し、作品が一斉に展示されると、個々の出来栄を確認しながら、受賞する作品を予想していました。



左腕の左官



年頭の
ごあいさつ
理事長 菅原 正敏

新年あけましておめでとうございます。昨年一年間組合員の皆様には、組合運営、並びに諸活動の推進に対し多大なる御支援、御協力を賜り心より御礼申し上げます。全建総連第五十七回定期大会では、「組織増勢を力に賃金・単価・労働条件を改善し、魅力あふれる建設

産業の実現、平和を守ろう」をメインスローガンに、諸要求実現のための新たな運動方針を決定しました。当組合に於いても皆で運動を広げる事が大切です。組合員、御家族皆様のご健闘とご繁栄を心よりご祈念申し上げます。年頭のあいさつと致します。

切れ味バツグン!

平成28年住宅デー

平成二十八年の住宅デーが五月二十九日(日)、平田地区から始まり、十一月六日(日)、遊佐地区をもって全て終了しました。

今年の開催場所は二十六ヶ所、九百五十五人の来場者数となりました。千百九十六丁の包丁研ぎと、五枚のまな板削りに、合計百六十九人の組合員の方が集合しました。

（記）佐藤 仁志



木とふれあう子ども達

—森とみどりのフェスティバル—

十月二十三日、日曜日に酒田市中心モーターにて開催されました。住宅部・技術部・事務局でテント張り等会場設置をし、当組合ブリス、クラフト村に分かれて作業を開始しました。

当日は、少々肌寒い天候のため、子ども達の出足が悪く、雨が降る事なく予定していた木製踏み台六十セットを、子ども達と一緒に完成させる事ができました。

また、体験者の善意で九、七〇七円のお金が集まり、酒田市社会福祉協議会の方へ寄付しました。

尚、来年三月初旬頃に新庄市に完成した集材材工場視察研修会を予定しております。

（記）安藤 美智博



平成29年4月1日から社会保険未加入対策が更に強化されます

社会保険とは、『①健康保険』『②厚生年金保険』『③雇用保険』『④労働保険』のことを示しています。『社会保険』=『協会けんぽ』ではありません! 適正に入っていれば、現場に入れないということはありません。

間違った指導を受ける場合もありますので、手続きをする前にご相談ください!!

酒田飽海建設総合組合 ☎35-2880

最後の思い出づくり

技術部木工教室

十一月十八日(金)、地見興屋小学校の五・六年生の児童十二名を対象にDVDラック作製の木工教室を行いました。

はじめは遠慮がちにしていますが、だんだん積極的になってきて、補足材を使って自分の思ったように作っていいことにしたところ、我々が思いもつかない形に仕上がっていました。

児童からは、「最初は難しかったがだんだんうまく出来た」など、喜びの声が聞けました。

高橋校長先生からは、「子ども達はこの日が来るのを心

待ちにしている、今年でこの小学校は統合により閉校になるのでいい思い出ができました。」と大変喜ばれました。

(記 近藤 智也)



地見興屋小学校の五・六年生

お兄ちゃんからの手ほどき

青年部木工教室

十一月十二日(日)、若浜学区コミュニティセンターで、若浜小学校の児童十三名と木工教室を行いました。

青年部から三名が参加して、プラントラーを制作しました。

低学年の子ども達には、回りを囲むように座ってもらい、部員が実際に手本をみせながら作業をすすめ、高学年の子どもには、ホワイトボードで図解を示しながら作業をしてもらいました。

慣れない作業にも、親子で楽しみながら作業している姿が印象的でした。時間の都合上、塗装はできませんでしたが、組み立てまで完成させることができました。

のこぎりを持ったことがない子が多数と聞き、木工教室を通じて、モノづくりに対し興味を持って、一から作る大変さや、完成した時の喜び、モノを大事にする心を持ってくれたらいいなと思



若浜小学校の皆さん

これからの未来を担っていく子ども達の中から将来、匠が生まれることを願いつつ、帰路につきました。

(記 後藤 達美)

家族慰安会裏方の話

先日、組合事務局、教宣部担当者から私に電話があり「家族慰安会の記事を書いて欲しい」と言われた。当日、実行委員の私はホール内には一度も入っていないため、コンサートの内容は全く知らない。メインの小金沢昇司さんも見えないので、一般組合員は知らない裏方の話でも。

毎年、春先の委員会を誰が招くか、予算内で数名の候補が今年も男性歌手で、勿論、有名な歌手ではないといけない。

演歌歌手で有名だが「紅白」出場者は高額になるため無理なのだ。

夏頃に、事務局の方は資料を作り、スケジュール、役割分担等、大変苦労をしている。実行委員とは理事、支部長が当日の受付、駐車場、会場係をするが、理事の方は早朝から夜遅くまで、支部長はおおよそ半日。中でも大変なのが駐車場係で、来場者は近くに車を停めたいので市役所東側に集中。ここは市役所に来る方の駐車場なので渋滞を招き、苦情・罵声を浴び、私も



一番やりたくない係だ。今年もは昼の部の受付係、昼前にホールへ。百名近い来場者で

ロビーは埋め尽くされていた。一番先頭の方は八時半に着いたと話していた。

今年から一組合員に二枚の入場券を配布したが、功を奏したようで、昼夜合わせて一、八六〇名。過去十年間で一番多くの方が来てくれた。尚、報告書によると広告料二百八十四万三千円、三百九十九件の方々から協力頂いたが、組合からも八十万円出ているため、広告料だけでは足りないのが現状である。毎年八十万円を払い続けることが出来なくなることも考えられるが、多くの入場者が来てくれた今年の慰安会は大成功だった。(記 富樫 良一)

打った・曲げた・塗った・書いた・はった

—さかた産業フェア—

今年も10月1日～2日の土・日に酒田市営体育館を会場に開催され、天候にも恵まれ入場者1万人超えを記録しました。

酒田建総のブースでは、左官・タイル・大工・板金・瓦の五部門が展示、昨年より見せる技術力がレベルアップ、入場者を魅了していました。「へー、この様に加工するのか」とか「こうやって塗るのか」と、切ったり、割ったり、曲げたり、カンナ・ノミ・鋸に興味をもつ子ども以上に、大人も興味津々と見たり、質問したりしていました。将来職人になりたいと言う子どももいました。

未来に希望を持たたのではないのでしょうか。来年も開催され、職人の真の技を見せたいと思いました。(記 齋藤 勉)



瓦



左官・タイル



大工



板金

日「J」の安全対策

安全パトロール



- ① 階部からの転落防止措置の不備
- ② 二階への昇降梯子の未結束で倒れやすい
- ③ 外部足場の中さんネットの設置不備
- ④ 外部足場の踏み板設置不備
- ⑤ 丸鋸にくさび打ち
- ⑥ 整理整頓など

不備な点はもちろん、日頃の安全対策、管理を各現場において努めて下さい。(記 浅井 博之)



お悔やみ申し上げます

H28年5月～H28年11月

支部	氏名	死亡月	年令	支部	氏名	死亡月	年令
荒瀬	伊藤 甲治	H28年5月	79歳	松山	遠田 達夫	H28年10月	79歳
酒田東	村上 和雄	H28年6月	82歳	遊佐第2	池田 勇	H28年10月	81歳
左官	中野 一雄	H28年8月	79歳	遊佐第1	本間 四郎	H28年10月	77歳
酒田	福山 光哉	H28年8月	92歳	酒田	阿部 光利	H28年10月	72歳
松山	遠藤 琢士	H28年9月	80歳	八幡	後藤 保	H28年11月	85歳
大工第1	根上 正也	H28年9月	77歳	遊佐第3	佐藤 安雄	H28年11月	92歳